

京都大学グローバル COE プログラム 「心が活きる教育のための国際的拠点」

<活動概要>

本プログラムは、21 世紀 COE 「心の働きの総合的研究教育拠点」(平成 14 年度～18 年度)の多大な成果を基礎として、京都大学の心理学および教育学の研究者が有機的に連携しながら、国際的に活躍する有為な人材育成のための新たな拠点を形成するものである。具体的には、「心が活きる教育」とはどのようなものかを解明し、それをどのように理解し、あるいは実践していくかについて、教育学研究科(教育科学専攻、臨床教育学専攻)、高等教育研究開発推進センター(第一部門)、文学研究科(行動文化学専攻)、人間・環境学研究科(共生人間学専攻)、「こころの未来研究センター」に所属する心理学および教育学の研究者が参加して研究拠点を形成し、拠点リーダーが全体を統括しながら、(A)「心が活きる」とはどういうことか、逆に「心が生きていない」状態とはどのようなものかを研究する基礎過程、(B)「心が活きる」ために必要な制度設計と、それを社会に説明し実際に運用する仕組みについて研究するシステム、(C)「心が活きる」ために有効な心理的サポートや教育的かかわりのあり方について研究ならびに実践を行うサポート、(D)以上の各ユニットが提案する理論・実践を「心が活きる」という観点から評価し、同時に国際共同研究として「幸福感の国際比較研究」を実施する開発評価、という 4 つの研究ユニットを中心に高度な水準のユニークな研究を進めている。

人材育成の面では、心が活きる教育ということについて心理学・教育学の観点から深く考えることのできる高度の専門性と幅広い視野を持ち、外国語による論文の投稿や国際学会での発表など、国際的に情報発信ができる人材を育成するために、心理学・教育学の大学院教育を拠点全体で担う教育体制を一層整備・充実すると共に、国際拠点形成の活動として、米ミシガン大学、英ランカスター大学、中国中央教育科学研究所、北京師範大学、独ベルリン自由大学、英ロンドン大学教育研究所などの世界的研究機関との間に築いてきた学術交流協定に基づく教育・研究活動をさらに展開し、京都大学を世界中の心理学・教育学の研究者が研究の発展を求めて集まる拠点としていく。また、広い視野から深く考え、心と教育に関する諸問題の解明・理解・実践に貢献しうる人材の進路が、大学等の研究機関のほか、官庁・企業等にも広がるよう、その支援体制を一層整備する。

博士課程学生を含む若手研究者のテニュア取得にいたるまでの支援としては、大学院生に対する競争的人材育成経費(海外留学資金、院生養成プログラム研究費、研究開発コロキウム)の支援、公募によるポスドク研究員の採用、国際的公募による助教の採用、および、テニュア取得以前、あるいは、テニュア取得からまだ年数の浅い 30 歳代の若手教員に対する競争的研究費の支援などを行っている。

プロジェクト活動①：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

以上のような活動を通じて、心理学と教育学が交差する新たな教育・研究領域の創成をはかり、京都大学の内部は言うにおよばず、学術全体における人文科学の発展に貢献し、社会の改革や改良に資する学術的情報を提供し、自らも有効かつ効果的な教育実践を行っていくものである。

<講演会・シンポジウム・ワークショップ>(2009年4月1日～2010年3月31日)

「心・病・文化—医療をめぐる文化と倫理」(第2回京都大学・慶應義塾大学 COE 合同シンポジウム)

- 日 時：2009年1月11日(日)午後12時30分～16時30分
- 場 所：京都大学時計台記念館2階 国際交流ホール I
- 主 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」および慶應義塾大学グローバル COE プログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」
- 講演者：マーガレット・ロック(カナダ・マギル大学)、カール・ベッカー(京都大学)、通訳・北中淳子(慶應義塾大学)
- 討論者：鈴木晶子(京都大学)、宮坂敬造(慶應義塾大学)

「彼我の心理学：潜在的集団間態度の起源(Us & them: The origin of implicit intergroup attitudes)」(第13回グローバル COE 主催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009年1月13日(火)16時00分～18時00分
- 場 所：京都大学教育学部 中央装置室(215室)
- 講演者：ヤロウ・ダナム(米・カリフォルニア大学マーセド校)
- 指定討論：エマニュエル・マナロ(NZ・オークランド大学)
- 司 会：子安増生(京都大学)

「日本のFDの未来」(第3回グローバル COE 共催国際シンポジウム：ユニット D)

- 日 時：2009年1月24日(土)～25日(日)
- 場 所：京都大学 芝蘭会館別館
- 主 催：京都大学高等教育研究開発推進センター
- 共 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「The self, the other and language II: Dialogue between philosophy and psychology」(第3回グローバル COE 主催国際シンポジウム：ユニット C)

- 日 時：2009年2月28日(土)～3月1日(日)
- 場 所：京大会館
- 発表者：英国側 Paul Standish、Jan Derry(ロンドン大学)他
- 日本側 楠見 孝、西平 直(京都大学)他

「Domain specificity in the mental workspace」(第20回グローバル COE 共催講演会：ユニット A)

- 日 時：2009年3月7日(土) 15時30分～17時00分

- 場 所：京都大学文学部新館 第三講義室
- 講演者：Professor Robert H. Logie (University of Edinburgh, UK)

「生徒の QOL に学校教育の質はいかなる効果を与えるのか：メキシコの例 Assessing the effects of the Quality Schools Program on the Students' Quality of Life: a case of Mexico」(第 14 回グローバル COE 主催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009 年 3 月 27 日(金)16 時 00 分～18 時 00 分
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 第二講義室
- 講演者：ホセ・アレハンドロ・ラミレス(メキシコ・プエブラ＝アメリカス大学教育学部)

「Values: A study of teacher and student perceptions in four countries」(第 21 回グローバル COE 共催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009 年 6 月 23 日(火) 16 時 30 分～18 時 00 分
- 場 所：京都大学教育学部本館 旧第二演習室
- 講演者：Professor Shamsul Mahmud (University of Dhaka, Bangladesh)

「社会的クリティカルシンキングの育成とリスク教育の新しいかたち」(第 22 回グローバル COE 共催講演会：ユニット B)

- 日 時：2009 年 6 月 28 日(日)15 時 00 分～16 時 30 分
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館 2F 会議室 IV
- 講演者：元吉忠寛(名古屋大学大学院教育発達科学研究科助教)
- 共 催：科研基盤(B)「批判的思考の認知的基礎と教育実践」、グローバル COE ユニット B
「e-learning と学習者間インタラクションを通じた高次リテラシーの育成」

「ロンドン・プロジェクトー医療と心理支援の多文化ナラティブ方法の探求」(第 4 回グローバル COE 共催国際シンポジウム：ユニット C)

- 日 時：2009 年 6 月 29 日(月)～7 月 3 日(金)
- 場 所：英国ロンドン大学
- 主 催：科学研究費基盤研究(B)「多文化横断ナラティブ・フィールドワークによる臨床支援と対話教育法の開発」(研究代表者・山田洋子)
- 共 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「感情学 affectology の展望」(第 7 回グローバル COE 主催ワークショップ：ユニット A)

- 日 時：2009 年 7 月 11 日(土) 9 時 50 分～18 時 00 分
- 場 所：京都大学教育学部本館 1 階会議室
- 発表者：藤田和生、楠見 孝、板倉昭二、船橋新太郎、遠藤利彦、鈴木晶子、佐藤卓己、矢野智司、星乃治彦、山名 淳

プロジェクト活動①：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「Kyoto-Lancaster Joint International Symposium on Psychological Science: New Directions of Memory Research」(第4回グローバル COE 主催国際シンポジウム：ユニット A)

- 日 時：2009 年 7 月 24 日(金)
- 場 所：京都大学時計台記念館 2 階 国際交流ホール II
- 主 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」ユニット A およびランカスター大学心理学部
- 発表者：Coral Dando, Mark Howe, Tom Ormerod, Alex Sandham(ランカスター大学)、Randall Engle(ジョージア工科大学)、藤田和生、苅阪直行、齋木 潤、齊藤 智(京都大学)

「日韓の教育改革の行方」(第5回グローバル COE 共催国際シンポジウム：ユニット B)

- 日 時：2009 年 7 月 31 日(金)14:00～17:00
- 場 所：芝蘭会館別館 研修室 1
- 発表者：白淳根(ソウル大学教授)、磯田文雄(文部科学省研究振興局局長)、西岡加名恵 (京都大学准教授)
- 主 催：京都大学大学院教育学研究科 教育実践コラボレーション・センター
- 共 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「内的・外的な妥当性を向上させるための研究デザインと解析法：近年の新展開と心理教育分野への波及」(第15回グローバル COE 主催講演会：ユニット B)

- 日 時：2009 年 8 月 11 日(火)13:30～15:00
- 場 所：時計台記念館 2 階 会議室Ⅲ
- 講演者：星野崇宏(名古屋大学大学院経済学研究科)

「社会脳の個人差を可視化する認知神経科学的アプローチ」(第16回グローバル COE 主催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009 年 8 月 18 日(火)13:30～15:00
- 場 所：時計台記念館 2 階 会議室Ⅲ
- 講演者：野村理朗(広島大学大学院総合科学研究科)

「幼児期における認知発達とその脳内基盤」(第17回グローバル COE 主催講演会：ユニット A)

- 日 時：2009 年 8 月 25 日(火)13:30～15:00
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 1 階 第一講義室
- 講演者：森口佑介(上越教育大学大学院学校教育研究科)

「子供を育てることの普遍性と特殊性～文化と進化とこころの未来(2)」(第8回グローバル COE 主催ワークショップ：ユニット A)

- 日 時：2009 年 8 月 28 日(金)12 時 30 分～14 時 30 分

- 場 所：立命館大学衣笠キャンパス清心館 534
- 話題提供者：柿沼美紀・沢山美果子・柏木恵子
- 指定討論者：平石界・内田由紀子

「思考研究の最前線」(第 23 回グローバル COE 共催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009 年 8 月 30 日(日)9 時 30 分～11 時 30 分
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館 2 階 会議室 IV
- 講演者：松香敏彦(千葉大学文学部行動科学科准教授)・Steven A. Sloman(ブラウン大学認知・言語科学部教授)

「Positive orientation and optimal psychological functioning(ポジティブ志向性と最適な心理的機能)」(第 18 回グローバル COE 主催講演会：ユニット A・B・D)

- 日 時：2009 年 9 月 7 日(月)午後 4 時 00 分～5 時 30 分
- 場 所：京都大学芝蘭会館別館 2F 研修室 1
- 講演者：Gian Vittorio Caprara(ローマ大学教授)

「The third International Symposium between the Institute of Education, University of London, and the Graduate School of Education, Kyoto University. Happiness and Personal Growth: Dialogue between philosophy, psychology, and comparative education」(第 4 回グローバル COE 主催国際シンポジウム：ユニット C)

- 日 時：2009 年 9 月 21 日(月)～9 月 22 日(火)
- 場 所：ロンドン大学教育研究所
- 発表者：英国側 Paul Standish、Jan Derry(ロンドン大学)他
日本側 齋藤直子、子安増生(京都大学)他大学院生 4 人

パネルディスカッション「学士課程における科学教育の未来」(第 24 回グローバル COE 共催講演会：ユニット D)

- 日 時：2009 年 9 月 25 日(金)
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館・百周年記念ホール
- 講演：カール・E・ワイマン「21 世紀の科学教育：科学のツールを用いて科学を教える」
- パネルディスカッション：カール・E・ワイマン、坂東昌子、笹尾 登
- 主 催：京都大学高等教育研究開発推進センター
- 共 催：京都大学理学部・京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」
- 協 賛：京都大学 FD 研究検討委員会

プロジェクト活動①：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「メディア文化政策における《博覧の世紀》の可能性」(第4回グローバル COE 共催ワークショップ：ユニット B)

- 日 時：2009 年 10 月 23 日(金)17:30～20:00
- 場 所：京都大学大学院教育学研究科 烏丸キャンパス
- 企画・司会：佐藤卓己
- テーマ：メディア文化政策における《博覧の世紀》の可能性
- 報告者：森 明子・白戸健一郎・松永智子
- 応答者：福間良明・難波功士・谷本奈穂

「メディアの生成—聖俗と社会関係資本から考える」(第9回グローバル COE 主催ワークショップ：ユニット B)

- 日 時：2009 年 11 月 6 日(金)15:00～18:00
- 場 所：京都大学楽友会館 大会議室
- 企画・司会：佐藤卓己
- パネラー：加藤秀俊・佐伯順子・柴内康文

「人はなぜ笑うのか？」(第5回グローバル COE 共催シンポジウム：ユニット A)

- 日 時：2009 年 11 月 7 日(土)14 時 15 分～17 時 25 分
- 場 所：京都大学文学部新館第三講義室
- 司 会：苧阪直行
- パネリスト：森下伸也(関西大学)・野澤孝司(目白大学)・森正義彦(岡山大学)

「The Bible Code: Riddle and Solution(聖書の暗号の謎を解く)」(第19回グローバル COE 共催講演会：ユニット B)

- 日 時：2009 年 11 月 9 日(月)16 時 00 分～18 時 00 分
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館 2 階 会議室 3
- 講演者：Maya Bar-Hillel(ヘブライ大学教授)

「日本文化のヴィジュアル・ナラティブ」(第19回グローバル COE 主催講演会：ユニット C)

- 日 時：2009 年 12 月 9 日(水) 13 時 00 分～16 時 15 分
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 第7演習室
- 講演者：Prof. Sepp Linhart(ウィーン大学)・Dr. Susanne Formanek(オーストリア科学アカデミー)
- 指定討論者：家島明彦(島根大学教育開発センター)

「Hamlin 博士&Ferrari 博士講演会」(第20回グローバル COE 主催講演会：ユニット A)

- 日 時：2009 年 12 月 18 日(金)15 時 00 分～17 時 00 分
- 場 所：京都大学文学研究科 2F 第7講義室

- 発表者：Jane Kiley Hamlin 博士(Yale 大学)・Pier Francesco Ferrari 博士(Parma 大学)

「第5回犬山国際比較社会認知シンポジウム」(第6回グローバル COE 共催国際シンポジウム：ユニット B)

- 日 時：2009 年 12 月 19 日(土)～20 日(日)
- 場 所：京都大学霊長類研究所大会議室(愛知県犬山市)
- 講演者：Christoph Dahl、Pier P. Ferrari、藤井直敬、J. Kiley Hamlin、板垣俊、兼子峰明、狩野文浩、小林春美、倉岡康治、楠本ひろみ、森口佑介、森本陽、直井望、大嶋百合子、Jeniffer J. Pokorny、Hyun-Joo Song、時本楠緒子、山本真也

「子どものこころの発達と教育：最新の研究成果に学ぶ」(第3回グローバル COE 主催シンポジウム)

- 日 時：2010 年 1 月 9 日(土)13 時 00 分～17 時 00 分
- 場 所：慶應義塾大学三田キャンパス(西校舎 519 教室)
- 主 催：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」および慶應義塾大学グローバル COE プログラム「論理と感性の先端的教育研究拠点」
- 司会者：山本淳一(慶應義塾大学文学部)
- 話題提供者：明和政子(京都大学大学院教育学研究科) 皆川泰代(慶應義塾大学大学院社会学研究科) 安藤寿康(慶應義塾大学文学部) 松下佳代(京都大学大学院教育学研究科)

「The role of the mother, the family and group care in early childhood」(第21回グローバル COE 主催講演会：ユニット D)

- 日 時：2010 年 1 月 16 日(土)16 時 00 分～17 時 30 分
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 1 階 第2演習室
- 発表者：Mona Bekkhus(ノルウェー・オスロ大学博士課程院生)

「Happiness, Emotion, Language: Toward an International Comparative Study」(第5回グローバル COE 主催国際シンポジウム：ユニット D)

- 日 時：2010 年 2 月 9 日(火)～2 月 10 日(水)
- 場 所：ベルリン自由大学
- 発表者(ドイツ側)：Christoph Wulf, Ingrid Kellermann, Iris Clemens, Martin Bittner(ベルリン自由大学)他
- 発表者(日本側)：鈴木晶子、子安増生、齋藤直子、山名淳、小野文生、Ruprecht Mattig(京都大学)

プロジェクト活動①：京都大学グローバル COE プログラム「心が活きる教育のための国際的拠点」

「哲学への権利 ― 教育哲学と哲学教育のあいだ」(第 10 回グローバル COE 主催ワークショップ：ユニット D)

- 日 時：2010 年 3 月 13 日(土)13 時 30 分～20 時 30 分
- 場 所：京都大学大学院人間・環境学研究科棟・地下講義室
- 上映会：13 時 30 分～15 時 10 分 ドキュメンタリー映画「哲学への権利 ― 国際哲学コレージュの軌跡」(2009 年)
- 討 議：15 時 30 分～17 時 30 分
- 司 会：小野文生(京都大学グローバル COE・教育学研究科)
- パネリスト：西山雄二(東京大学大学院総合文化研究科)
森田伸子(日本女子大学人間社会学部) 大河内泰樹(京都産業大学文化学部)
山名 淳(京都大学大学院教育学研究科)

「日韓メディア研究大学院生セミナー」(第 5 回グローバル COE 主催国際シンポジウム：ユニット B)

- 日 時：2010 年 2 月 6 日(金)13 時 00 分～17 時 00 分
- 場 所：京都大学百周年時計台記念館 国際交流ホール Ⅲ
- 報告者：パク・タジョン、パク・ケヒョン、ノ・ヒョンシン、クォン・エダ、ヤン・ミンギョン(以上、西江大学)、白戸健一郎、松永智子、塩原佳典、河井亨(以上、京都大学)

「ナラティヴと文化－東アジアの視点から」(第 26 回グローバル COE 共催講演会：ユニット C)

- 日 時：2010 年 2 月 10 日(水)14 時 00 分～16 時 30 分
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 1 階 第一講義室
- 講演者：Prof. Yi, Byung Jun(Pusan University, Korea)、Dr. Lukas Pokorny(University of Vienna, Austria)

「モンゴメリー博士講演会」(第 22 回グローバル COE 主催講演会：ユニット B、日本心理学会後援)

- 日 時：2010 年 2 月 24 日(水)13 時 30 分～15 時 00 分
- 場 所：京都大学総合研究 2 号館 1 階 教育学部第 2 演習室
- 講演者：Dr Bob Montgomery(オーストラリア心理学会会長)

「ギャラント教授講演会」(第 23 回グローバル COE 主催講演会：ユニット D)

- 日 時：2010 年 3 月 18 日(木)16 時 00 分～18 時 00 分
- 場 所：京都大学吉田南総合館東棟 101 室
- 講演者：Dr Mikel Garant(University of Helsinki, Finland)

「チャーリー・ルイス教授講演会」(第24回グローバルCOE主催講演会：ユニットD)

- 日 時：2010年3月29日(月)16時00分～17時30分
- 場 所：京都大学総合研究2号館1階 第一講義室
- 講演者：Prof Charlie Lewis (Lancaster University, UK)
- 指定討論者：板倉昭二(京都大学・文学研究科)